

市民の声をカタチに… 「語り合う場」がまちを育てる 市民と議会の意見交換会を開催しました！

32名が参加！

日時：令和8年 7月4日（土）
13：30～16：00
場所：市役所本庁舎2階会議室
参加者：市民32名 議員16名



テーマ① 防災・減災

- 地域のコミュニケーションが不足している。
- 防災無線が聞こえない、分かりづらい。
- 避難所がペット同伴可能になるといい。



テーマ② 農業と食

- 美味しいものがたくさんあるのに発信力が不足している。
- 特産品の販路拡大（輸出）に挑戦してみてもいい。
- ふるさと納税返礼品にもっと農産物を。



テーマ③ 若者の定住・還流

- 地元では仕事のバリエーションが少ない。
- さらなる子育て支援を拡充してほしい。
- 楽しいまちづくりよりも、住みやすいまちづくりを！



3つのテーマについてグループに分かれて話し合いました



意見交換後、みんなで一緒に笑顔で記念撮影！

市民と議員の
意見交換会

議会から

- いただいたご意見やアイディアは、市政に反映できるように生かしてまいります。
- 今後も市民の皆さんとの対話を通じ継続的な議会改革を推進していきます！

基地周辺の生活環境対策を要望しました

令和8年7月15日、24日、百里基地・茨城空港対策特別委員会は、市長・議長・副議長・副委員長とともに、北関東防衛局及び百里基地を訪問し、訓練に伴う騒音など、基地周辺の生活環境に係る対策について要望しました。

訪問時には、訓練の安全対策の徹底や飛行時間帯の自粛をはじめ、防音対策への助成、

交付金制度の延長・拡充、新たな制度の創設などを求め、地域住民の生活への十分な配慮と、周辺対策のさらなる充実を強く要望しました。

市では、今後も基地と地域との良好な関係を維持しながら、住民の安心・安全な生活環境の確保に取り組んでいきます。

陳情
基地対策を



7/24 北関東防衛局に陳情書を提出



7/15 百里基地司令に申入書を提出